

令和8年2月13日
学習院大学アドミッションセンター

令和8（2026）年度一般選抜 経済学部コア試験・法学部プラス試験
における「公共+政治・経済」の出題ミスについて（お詫び）

令和8年2月6日（金）に実施しました、学習院大学一般選抜 経済学部コア試験・法学部プラス試験の「公共+政治・経済」において、出題ミスがありました。
受験者ならびに関係者の皆様にご迷惑をおかけしましたことをお詫び申し上げます。

出題ミスの内容と対応

大問I 問6（3頁）

フリーランス法について正しい記述を2つ選択する問題で、正答が1つしか存在しないなかったため、当該設問は成立していませんでした。このため、当該設問について、受験者全員に得点を与える措置をとりました。

大問II 問1（5頁）

政党名の空欄補充問題で、問題文に「ア 党、イ 党」と記載がある一方、各選択肢にも「・・・党」と記載されていたため、空欄にあてはめると「・・・党党」と誤記になり、正答が存在しない問題となっていました。このため、当該設問について、受験者全員に得点を与える措置をとりました。

大問II 問4（8頁）

衆議院議員総選挙を経て少数与党になった内閣に関し、最も不適切なものを選ぶ問題で、選択肢に記述された内閣が、衆議院議員総選挙を経ていないものや、少数与党ではないものが含まれており、正答が存在しない問題となっていました。このため、当該設問について、受験者全員に得点を与える措置をとりました。

以上